

(様式2(1))

事業所名ゼフィール白川 グループホーム

作成日：平成 27年 3月 23日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	権利擁護に関する制度について、外部研修及びホーム内研修を実施し、理解を深めることが出来るよう取り組んでいるが、記録物などの整理不備や、全スタッフが理解を深めるレベルに至っていない。	権利擁護に関する制度について、全スタッフが理解を深めることが出来るようになる。	・権利擁護に関する外部研修に参加する ・年に1回以上勉強会を開催する ・スタッフ全員からのアンケートを実施し、理解度を把握する。 ・記録物などの整備を徹底する。	12ヶ月
2	22	ADL低下に伴い、車椅子の方など外出頻度が減少傾向にある。	単調な生活にならぬよう、介護サービス計画の見直しを行い、刺激ある生活が送れるよう支援を行う。	・サービス担当者会議にて使用する情報シートをより具体的に情報が提供できるものに変更する。 ・立案された計画が実行→評価できるよう、担当者を明確にする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。